

電力データ活用サービス提供に向けた共同検討の開始について

株式会社千葉銀行（取締役頭取 佐久間 英利、以下「千葉銀行」）とグリッドデータバンク・ラボ 有限責任事業組合（代表職務執行者 三野 治紀、以下「GDBL」）は、2021 年 6 月 21 日（月）、 「電力データ活用検討に関する基本合意書」を締結し、電力データを活用した新サービスの具体的な検討を開始しました。なお、この取組みは千葉銀行が参画する「新事業共創プロジェクト」※1 発 の企画となります。

昨年 6 月の電気事業法改正により、今後は契約者本人の同意と個人情報保護法の遵守を前提に、 電力データを活用した様々なサービスが提供できるようになる見通しです。

千葉銀行とGDBLは、昨年 8～11 月にかけて実施した千葉銀行のお客さまへのニーズ調査にも とづき、電力使用量の見える化や節電量に応じてお金を貯めるエコ貯金の提案、異常な生活パター ンを検知し高齢者世帯の見守りに役立てるといったユースケースについて、「ちばぎんアプリ」と 連携したサービスを検討してまいります。

さらに、事業所・世帯ごとの電力使用量や、その傾向から推測される活動スタイルなどのデータ と、口座取引データなどを結びつけることで、パーソナライズ化された金融商品提案などにも取り 組んでいきます。

両者は、経済社会のインフラに携わる事業者として、「お客さまの暮らしにつながる利便性の高 いサービスの提供」と「持続可能な社会の実現」の両立を目指してまいります。



※1 千葉銀行とコンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行との業務提携「千葉・横浜パートナーシ ュップ」にもとづき設置された、新たな事業領域への挑戦を目的とするプロジェクトチームのこと。

※2 通信機能搭載式のデジタル型電力量計。国の「エネルギー基本計画」に基づき、2024 年度までに日本全 国の事業所や世帯への導入完了を予定している。

以 上

(別 紙)

【千葉銀行の概要】

商 号	株式会社千葉銀行
本店所在地	千葉県千葉市中央区千葉港 1 番 2 号
設 立	1943 年 3 月
資 本 金	1,450 億円
事 業 内 容	普通銀行業務

【グリッドデータバンク・ラボの概要】

商 号	グリッドデータバンク・ラボ有限事業責任組合
所 在 地	東京都千代田区一番町 13-1 新半蔵門ビル 1 階
設 立	2018 年 11 月
資 本 金	9 億 6,800 万円
株 主	東京電力パワーグリッド株式会社、中部電力株式会社、 関西電力送配電株式会社、株式会社NTTデータ
事 業 内 容	○ 社会貢献・社会問題解決・各業界の産業発展への貢献のための電力データそ の他データ活用の推進 ○ ラボの設立・運営、電力データ・その他データ活用の実用性の検証 ○ 電力データ・その他データ活用に関わるルール整備の提言、情報発信 ○ 電力データ・その他データ活用サービスの企画・開発・運用 ○ 前各号に付帯関連する一切の業務